

最優秀賞に2組、18日表彰

「私と新聞」親子作文コンクール

橋本さん(小学三春) 須賀さん(中学若松)

福島民報社が主催した第七回「私と新聞」親子作文コンクールの入賞作品が決まった。親子賞の最優秀賞には小学生の部で橋本翔君(三春町、要田小四年)と母由香里さん(四七)、中学生の部で須賀了磨さん(巴)と津若松市、若松二中二年)と母理恵子さん(五〇)の作品が選ばれた。最優秀賞と優秀賞の表彰式は十八日午後一時半から、福島市の民報ビルで行われる。

読む 知る 学ぶ E! 新聞

家庭や学校で新聞に親しんでもらう「読む知る学ぶE!新聞プロジェクト」の一環で、紙面を通して家族の対話を深めるのが目的。県、県教委が後援し、小中学生と保護者(祖父母を含む)を対象に新聞を題材と



橋本由香里さん



橋本翔君



須賀理恵子さん



須賀了磨さん

取り組み、わくわくする気持ちを味わった体験を紹介。由香里さんは自主学習に励む翔君の姿を温かく見守る思いをつづった。須賀了磨さんは記事の正確さや情報量の多さから抱く新聞への信頼感を表現。理恵子さんは新聞を「社会との懸け橋」と表現し、毎朝読む「至福のひと時」を大切にしたいという思いをまとめた。

親子合わせて四百八十一点の応募があり、県教育庁東北教育事務所、所長らが審査した。須賀了磨さん(巴)と津若松市、若松二中二年)と母理恵子さん(五〇)の作品が選ばれた。最優秀賞と優秀賞の表彰式は十八日午後一時半から、福島市の民報ビルで行われる。

最優秀賞を除く受賞者

(親子賞は子ども、父母・祖父母の順)

【小学生】◇親子賞▷優秀賞＝郡司幸・千春(関本) 遠藤萌花・陽子(福島三)▷入選＝吉田晴紀・トシ子(高坂) 長谷川来美・敏治(謹教) 照沼風佳・恭子(御厩) 薄井嶺・久美(須賀川二)

◇子ども個人賞＝菊地末柚(釜子) 祓川瑠紋(緑ヶ丘一) 三戸愛結(御厩) 宮武魁(五箇) 千葉拓人、本田賢美、松田香凜、須田亮(日新)

◇学校賞＝日新、御厩、金谷川、五箇、釜子

【中学生】◇親子賞▷優秀賞＝菅野優衣・優子(福島・吾妻)

◇子ども個人賞＝祓川純風、楠愛子、渡辺乃映、辺見奏太(緑ヶ丘) 半沢萌、後藤瑠那、長南明菜、佐藤鈴夏(平野)

◇学校賞＝緑ヶ丘